



袖ヶ浦市消防団広報

Sodegaura City Volunteer Public Information

袖ヶ浦市消防団

NO.19

令和7年4月1日
袖ヶ浦市消防団

TEL 0438-62-0119 袖ヶ浦市消防本部総務課



令和6年度君津支部操法大会
小型ポンプの部 最優秀賞（第6分団）

《令和7年度消防団本部役員紹介》



団長（再）
阿津 好幸



副団長（再）
伊豆 啓介



第1方面隊長（新）
内藤 清文



第2方面隊長（再）
古泉 俊一



第3方面隊長（再）
大勝 寛人



本部長（再）
佐久間 誠



第4方面隊長（再）
有原 努



第5方面隊長（再）
川名 信行

《方面隊管轄地区》
第1方面隊…昭和地区
第2方面隊…長浦地区
第3方面隊…根形地区
第4方面隊…平岡地区
第5方面隊…中川・
富岡地区

消防団第13分団詰所が新しくなりました

消防団第13分団
詰所（袖ヶ浦市三ツ作）の建替が完了しました。

災害時の防災拠点として補修等により維持してきましたが、老朽化に加え現行の耐震基準に満たないことから、昭和48年に建設した旧詰所を取り壊し、同一敷地内に木造2階建ての消防団詰所を建て替えました。



2皆 待機室



1皆 車庫

令和6年度 袖ヶ浦市 消防団活動紹介

4
～
5月

・辞令交付式

団長から新分団幹部へ辞令が交付されました。

・規律訓練及び新入団員講習

災害現場では危険が多いため、統率の取れた行動と指揮命令系統を確立するため、新入団員に対し、団幹部から消防団員に必要な心構え等を指導しました。

・第1回団本部・分団長会議

・第2回団本部・分団長会議

・消防団幹部視察研修



6
～
7月

・第45回千葉県消防協会君津支部消防操法大会

小型ポンプの部で袖ヶ浦市を代表し、第6分団が出場。木更津市・君津市・富津市と日頃の訓練成果を競い合い、見事最優秀賞を飾りました。

◎大会の結果（小型ポンプの部）

最優秀賞 袖ヶ浦市消防団

優秀賞 君津市消防団

・第30回全国消防操法大会千葉県代表選考会

小型ポンプの部で君津支部を代表し、第6分団が出場、県内各支部の代表である12団体の消防団と日頃の訓練成果を競い合い、優良賞という成績を収めました。

◎大会の結果（小型ポンプの部）

最優秀賞 市原市消防団

優秀賞 横芝光町消防団

優良賞 袖ヶ浦市消防団



9
～
10月

・震災対応訓練

近年頻発傾向にある自然災害に対応するべく、震災対応訓練を実施しました。消防団の仕事は消火にとどまらず、地震・台風・集中豪雨などの各種自然災害に対応する力も求められます。有事の際は各地区の消防団を中心となり活動できるよう、瓦礫からの救助活動をメインに訓練を行いました。

・第3回団本部・分団長会議

・学生を対象とした消防団活動体験

令和6年度から初の試みとして、県立袖ヶ浦高等学校にご協力頂き、学生を対象とした消防団活動体験を行いました。消防団は若年層の認知度が低い状況にあるため、実際に消防団活動を体験することで認知度の向上及び防災やボランティアに興味を持ってもらい、将来的な入団促進に繋げていくことを目的としています。

・そでがうらまつりアレワイサノサ

こちらも今年度初の試みで、PRブースを設置し、来場者の方々へ袖ヶ浦市消防団の啓発活動を行いました。



- ・秋季火災予防運動
- ・第4回団本部・分団長会議
- ・歳末特別警戒

12/26～12/31までの間、各地区を管轄する分団が住民の安全を願い「火の用心」の鐘を鳴らしながら巡回しました。

・袖ヶ浦市消防出初式

消防防災に対する決意を新たにし、消防職・団員の士気高揚と団結の強化を図るとともに、消防業務に功績のあった職団員の表彰を行う場として消防出初式を挙行しました。



11
～
1月

2
～
3月

・第5回団本部・分団長会議

・消防団更新車両引渡式

消防ポンプ車の老朽化に伴い、第15分団車両を小型動力ポンプ付き積載車に更新しました。

・春季火災予防運動



地域防災の担い手育成のため！袖高生が1日消防団体験！！

令和6年10月19日、袖ヶ浦高校ボランティア同好会をはじめとした生徒12名が、地元消防団と一緒に消防団1日体験をしました。



～体験内容～

- ・消防団活動紹介
- ・施設、資機材見学
- ・規律訓練
- ・消火栓及び格納箱点検
- ・ホース展張、放水体験



消防団は若年層からの認知度が低い状況にあるため、実際に消防団活動を体験することで認知度の向上及び防災やボランティアに興味を持ってもらうことで地域防災の担い手を育成し、将来的な入団促進に繋げようと考えています！

阿津団長から一言

令和7年袖ヶ浦市消防出初式を挙行しました！



消防団と消防隊の連携を体現する演技訓練

令和7年1月19日（日）、袖ヶ浦市消防出初式を挙行しました。例年では、演技訓練にて、消防団による操法訓練を展示しておりました。今回から初めて、袖ヶ浦市民会館での開催となり、演技訓練も新しいことに挑戦することとし、消防団員の活躍が大いに伝わる内容となりました！

訓練のフィナーレを飾る一斉放水訓練



消防団員指揮幹部科 現場指揮課程を修了して

第3方面隊長 大勝 寛人

2月15日（土）、2月16日（日）にわたり、千葉県消防学校において消防団員指揮幹部科現場指揮課程第10期に入校し、教育を受けました。

この訓練では、幹部としての災害時の的確な現場指揮、安全管理の知識及び消防技術を習得することや消防団の役割等について訓練を通して多くのことを学びました。

今後は、幹部消防団員としての自覚を持ち更にスキルアップできるように活動に取り組みたいと思います。



令和6年度消防団員指導員研修を修了して

第7分団長 伊東 佑紀

1月23日（土）から2日間、千葉県消防学校において消防活動及び災害活動に関する知識・技術の習得・向上を目的に「火災防ぎよ、災害情報収集・伝達、救命・救助」などの教育を受講していました。

研修課程を終えて感じたことは、「知っている」と「実際に出来る」とでは雲泥の差があるということです。多様化・複雑化する災害に対し適切に対応するためには、日頃の訓練を通じて専門知識と技術力を身につけることが重要であると再認識しました。

今回の経験を消防団の仲間へ伝承し組織としての対応力向上を図るとともに、地域のニーズに合わせた活動を展開することで地域防災の要としての役割を発揮していきたいと思います。

袖ヶ浦市女性消防団は仲間を募集しています！

袖ヶ浦市女性消防団は学生から主婦まで幅広く在籍し、現在10名で活動しています。全国的に女性消防団員数は増加傾向にあるものの、袖ヶ浦市では減少傾向にありました。令和6年度に1名が新たに加わりました。

消防活動が多様化している中で、女性の持つソフトな面を活かして、一人暮らし高齢者宅訪問、子供たちを含む地域住民への防災教育や応急手当の普及指導などを行っています。

近年では、大規模災害時の避難所運営のため、HUG訓練（避難所運営訓練）も取り入れ、また、災害対策コーディネーターの資格取得など、災害対応面での活動にも力を入れております。

ぜひ私たちと一緒に活動しませんか？

【入団のお問合せは下記募集記事を参照】

令和6年度の活動

- 規律訓練
- 女性消防団会議（2回）
- 応急救護訓練
- 防災紙芝居（幼年消防クラブ大会）
- 親子の消防体験学習
- 歳末特別警戒出動
- 女性消防団活性化シンポジウム参加
- 一人暮らし高齢者宅防火診断



消防団員 募集

～大切なものを守るために組織。
それが消防団です。～



消防団は地域を守るヒーロー！！

消防団は、地域に住む方々により組織され、消防団員一人ひとりが仕事を持つ傍ら、「自らの地域は自らが守る」という精神に基づき、地域の安全・安心のために日々活動しています。

消防団は災害対応の他にも、防災拠点である消防団詰所や消防団車両の整備、地区内消防水利点検、防災訓練をはじめとした地元行事のお手伝い等、日頃からさまざまな活動をおこなっています。

いつ来てもおかしくない災害に備え、家族を守る、地域を守る消防団は、今、あなたの力を必要としています。令和6年3月現在の消防団員数は351名（うち女性消防団員10名、機能別消防団員49名）が在籍しています。入団を希望される方や興味を持たれている方の入団を心よりお待ちしております。



←親子の消防体験学習にて
放水体験



地元消防団により、高齢者宅に
住宅用火災警報器を設置→



←火災発生時に使用する
水利（消火栓）の点検

【入団資格】特別な資格はいりません！！

◎以下のどちらかに該当する18歳以上の男女

- ・袖ヶ浦市に居住、または勤務している方
- ・袖ヶ浦市の近隣に居住し、消防団活動を行える方

【お問い合わせ先】

袖ヶ浦市消防本部 総務課 ☎62-0119